

入札説明書等に対する質問回答書

黒沢林道(黒沢第2号橋)改良工事

質問事項	回答事項
<p>① TL-14荷重という事、また橋名板には昭和39年10月竣工とあります。既に60年以上経っていて橋の部材等の経年劣化が懸念されます。今回の設計ではモノレール架設の為に格子状鋼製マットを敷設するようになっていますが、橋を人だけが渡るために架設の足場板等を敷設して軽量化を図れば橋は安全でしょうか。</p>	<p>施工時にかかる荷重を40t以下と想定しており、格子マット及びモノレールの設置については、設計荷重上の問題はない状況です。現状では安全が確保されていると考えられ、橋を人だけが渡るために仮設の足場板等を敷設して、軽量化を図る施工方法は検討しておりません。</p>
<p>② 作業員が橋を渡る為だけとした場合、木製の板を設置して軽量化を図り、モノレール仮設資材、PCB廃棄物等についてはケーブルクレーンでの搬入搬出するように変更することは可能でしょうか。</p>	<p>モノレールの設置による資材等の搬入搬出を考えており、橋部のみにおいて、ケーブルクレーンで資材等の搬入搬出を行う変更は考えておりません。</p>
<p>③ 熊が冬眠から目覚めて活動が多くなる季節になります。発注者側として罾や檻を設置して熊被害対策を講ずることはご高察されていますか。</p>	<p>工事施工上必要な安全対策等については、共通仮設費率内の安全費に含まれており、受注者において取り組むものであることから、発注者として別途、熊被害対策を講ずる予定はありません。なお、例年、戸中山(白倉山)林道沿線において、檻を設置し、対策を実施しています。</p>